



2024年サステナビリティ・レポート・サマリー

## ティー・ロウ・プライスにおけるサステナビリティの取り組み

サステナビリティ・レポート・サマリーは、2024年にティー・ロウ・プライスが推進してきた主なサステナビリティの取り組み、方針および関連指標に関して概要をまとめたものです。詳細については、[2024年サステナビリティ・レポート](#)をご確認ください。

特に明記のない限り、本レポートに記載されているすべてのデータは2024年12月31日時点のものです。

## ティー・ロウ・プライスにおけるサステナビリティの推進に関する取り組み

### 国連の持続可能な開発目標（SDGs）の達成に向けた主な取り組み

ティー・ロウ・プライス・グループ（以下、「当グループ」）は、サステナビリティに関する優先事項の策定において、国際基準を定める団体の枠組みを参考としています。2021年、当グループは国連グローバル・コンパクト（UNGC）に署名しました。引き続き、国連のSDGsを推進するための取り組みを強化しています。

#### ジェンダー平等を実現しよう（SDGs目標5）

「Girls Are Investors」や「Future Female in Finance」とのパートナーシップに加え、社内のビジネス・リソース・グループである「WAVE」および介護・育児支援プログラムなど、女性の資産運用部門への参加や管理職への採用を支援する世界的なプログラムを有しています。

#### 人や国の不平等をなくそう（SDGs目標10）

社内のビジネス・リソース・グループに加え、機会均等の推進を目指す「Management Leadership for Tomorrow」や「CNote」などの組織と戦略的パートナーシップを結んでいます。

#### 住み続けられるまちづくりを（SDGs目標11）

2025年末までにティー・ロウ・プライスが世界で保有する不動産の60%（平方フィート換算）において、環境認証の取得を目指しています。

#### 気候変動に具体的な対策を（SDGs目標13）

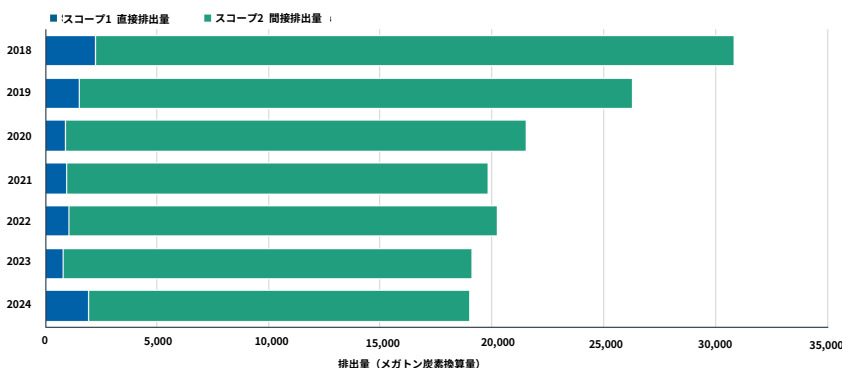
当グループの施設からの温室効果ガス排出量（スコープ1およびスコープ2<sup>1</sup>）について、2040年末までにネットゼロを達成するという目標を設定しています。中間目標として、2030年までに2021年と比較して75%削減することを目指しています。

出所：国際連合。

1 企業の温室効果ガス（GHG）排出量は、スコープ1、2、3に分類されており、スコープ1とスコープ2の排出量は企業の直接的な管理下で生じたもの、スコープ3の排出量は、企業のバリューチェーンにおいて上流・下流両方の活動の結果生じるものです。スコープ1（自社または管理下の施設からの直接排出量）、スコープ2（他社から購入した電気・蒸気・冷却の製造段階における間接排出量）、スコープ3（その他すべての間接排出量）。

## 温室効果ガス排出量の削減への取り組み

2040年の目標達成に向けて、スコープ1とスコープ2を併せた温室効果ガス排出量の削減が進展しています。



## プラスチック汚染への取り組み

当グループの施設において、廃棄物の削減だけでなく、施設内で使い捨てプラスチックを削減することによって、その生成を改善する戦略を策定しています。プラスチック汚染が人間の健康や、生物多様性、特に海洋生態系を損なうリスクに対する懸念が世界的な問題として深刻化しています。



#### プラスチック汚染を軽減するために実施している取り組み

- 米国メリーランド州およびコロラド州の事業所におけるコンポストابل・サービシュウェア（微生物により分解可能な食器などのプラスチック製品）の使用
- 欧州ではロンドンの新本社およびフランクフルトにおける再利用可能な食器の使用
- 社内販売では、ドリンク・バーの提供、アルミ製品やガラス製品への転換、大容量スナックの取り入れ、リサイクル可能なまたは分解可能な包装の利用を可能な限り推進

## インクルーシブな企業文化の維持

ビジネス・リソース・グループ（BRG）は、特に採用と人材定着において、企業文化の形成に資する重要な視点を提供します。2024年末時点で、社員の55%以上が少なくとも一つのBRGに所属しています。

当グループのBRG：

**MOSAIC**  
@ T. Rowe Price

民族的に多様な人材への機会均等を推進。

**THRIVE**  
@ T. Rowe Price

多様な能力を有し、様々な状況にある社員への機会均等を推進。

**PRIDE**  
@ T. Rowe Price

LGBTQ+（多様な性的指向）および支援者の機会均等を推進。

**WAVE**  
@ T. Rowe Price

ティー・ロウ・プライスにおける女性への機会均等を推進。

**V★LOR**  
@ T. Rowe Price

退役軍人の強みや貢献、経験を尊重しつつ、機会均等を推進。

## 2024年の地域社会への貢献に関するハイライト

世界全体の寄付金  
総額 2,060万ドル

（社員が直接行う寄付、慈善活動への助成金、企業スポンサー活動による資金提供）

800万ドル  
社員による寄付金額

130時間  
社員が提供した  
プロボノ・コンサル  
ティング・サー  
ビス



40%

寄付またはボランティア活動を行った社員の割合

910団体  
非営利団体

2,930人  
非営利の能力開発  
支援に無償で参加  
した社員数

375人  
非営利団体の役員を  
務める社員数

34,090時間

ボランティア活動時間  
（一般的なボランティア活動、専門知識を活かしたプロボノ活動）

620万ドル

慈善活動への助成金

490万ドル

マッチング・ギフト・プログラムによる  
支援額

2,000件超

社員が直接行った  
寄付を通じたマッ  
チング・ギフト・  
プログラムにより  
支援された非営利  
活動

1億1,140  
万ドル

中小企業への直接  
支援額

1,310  
万ドル

社員が直接行った  
支援額

## 追加情報

ティー・ロウ・プライスのサステナビリティ関連プログラムや方針、顧客、社員および地域社会へのコミットメントに関する詳細については、以下のセクションおよび[ティー・ロウ・プライスのコーポレート・ウェブサイト（英語）](#)をご参照ください。

企業の責任



リーダーシップ



方針



多様性・公平性・包括性



© 2025 著作権はティー・ロウ・プライスに帰属します。「T. ROWE PRICE」、「INVEST WITH CONFIDENCE」、大角花（ビッグホーン・シェパード）のデザイン等（<https://www.troweprice.com/en/intellectual-property>）は、ティー・ロウ・プライス・グループ・インクの商標です。その他全ての商標は、それぞれの所有者の所有財産です。